

発達障害者の就労支援の課題と合理的配慮 ～安定して働き続けていくために～

平成25年9月、第3次障害者基本計画が策定され、障害の有無にかかわらず、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の実現に向け、障害者の自立と社会参加支援のための施策が図られつつあります。改正障害者雇用促進法の成立や民間企業の障害者法定雇用率の引き上げといった法整備のもと、今後、新たに精神障害者や発達障害者を雇用する事業主も増えつつあります。

しかし、発達障害者の就労定着には就業と生活の両面からの支援が重要であり、継続して働いていく環境をどう作り出していくかが課題となっています。発達障害のある人が継続して働き、安定して生活していくためには、今、何が求められているのか、職場における合理的配慮をどう構築していけばよいのか、発達障害者の就労の現状および就労定着について、参加者とともに考えます。

日 時：2016年6月19日（日） 9：40～16：30（開場 9：10）
会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟3階 311 研修室
（渋谷区代々木神園町3番1号）
参加費：1,500円 定 員：160名（定員に達し次第、締め切ります）

【プログラム】

9：40 開演挨拶

9：50 基調講演 「発達障害者の就労と就労継続の課題」
……働いて自立する生活を実現するために……

望月 葉子 氏（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
障害者職業総合センター 特別研究員）

11：20～11：30 休憩

11：30 行政解説 「発達障害支援行政の最新情報と合理的配慮」

田中 歩 氏
（厚生労働省職業安定局雇用開発部障害者雇用対策課地域就労支援室室長）

12：10～13：10 昼休憩

13：10 パネルディスカッション

「発達障害者が安定して働くために必要なこと」

《モデレーター》 松為 信雄 氏（文京学院大学）

《シンポジスト》 伏見 明 氏（東京都教育庁指導部特別支援教育指導課長）

井口 修一 氏（独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
東京支部東京障害者職業センター 所長）

堀江 美里 氏（特定非営利活動法人WEL'S 新木場

障害者就業・生活支援センター 所長）

川地 政明 氏（コマツ 人事部ビジネスクリエーションセンタ 主幹）

16：30 終演挨拶

主 催：NPO 法人 全国LD親の会 協 力：NPO 法人 Wing PRO

後 援：厚生労働省、一般社団法人日本発達障害ネットワーク、一般社団法人日本LD学会、
NPO 法人日本障害者協議会、公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会

申込方法

[一般参加の方] メール：jpaforum2016@excite.co.jp

FAX：03-6276-8985

※ ①参加者氏名（フリガナ） ②所属 ③連絡先（メールアドレスまたはFAX番号）

④お住まいの都道府県 を明記の上、メールかFAXにてお申込みください。

※ お申し込みの際の件名は「第15回全国LD親の会公開フォーラム」としてください。

※ 申し込まれた方には受付完了の連絡をお送りさせていただきますので、携帯電話からのお申し込みの場合、PCからのメールを受け取れるようにしておいてください。

※ 参加費は、当日会場受付にてお支払いください。

[全国LD親の会会員の方] 所属の会あてにお申し込みください。

【全国LD親の会公開フォーラム申込 FAX用紙】

お名前	
ご所属	
ご連絡先	E-mail または FAX
お住まいの都道府県	
備考等	

国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

<交通> 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車

(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分



JPA LD NPO法人全国LD親の会

NPO法人全国LD親の会・事務局 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-5 バロール代々木415

TEL/FAX:03-6276-8985 E-MAIL:jimukyoku@jpald.net URL:http://www.jpald.net/